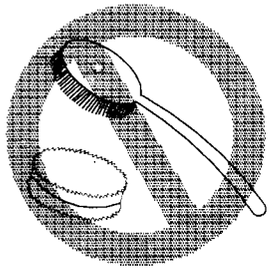
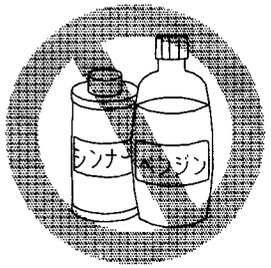
## お手入れ方法

●ハタキなどで軽くホコリを取り除いた後、柔らかい布、またはスポンジで水洗いしてください。



●たわし、金属ブラシなどで、スクリーン、金属部分をこすらないでください。破損やキズの原因になります。

●汚れがひどい場合には、中性洗剤をぬるま湯で溶かして、柔らかい布、またはスポンジで洗って下さい。次に真水で洗い流し、必ずカラ拭きしてください。




●変色・変質の原因となりますので、お手入れの際には、シンナー、ベンジン、アルコール、磨き粉、酸性・アルカリ性洗剤などは使用しないでください。

販売店、工務店様へ
この説明書は施工完了後、お施主様へお渡しください。

QA01-0405U

[お施主様用保存版]

# デザインシェード
# 取扱い説明書

このたびは「デザインシェード」をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。
ご使用の前にこの説明書をよくお読みの上、製品を正しく安全にお使いください。

この取扱い説明書は、いつでもご覧いただける場所に大切に保管してください。

## 安全のため必ずお守りください。

この説明書に示した注意事項は、安全に関する重要な内容です。
人身事故や財産への損害を未然に防止するため、次のような絵表示をしています。
内容をよく理解して、本文をお読みください。

| 絵表示 | 意　味 |
|---|---|
| ⚠注意 | この表示の注意事項を守らないと、使用者がケガをしたり、周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。 |
| 禁止 | 「禁止」を示しています。 |

※説明書内のイラストは実物と異なる場合があります。

## ⚠注意

●開閉する際は周囲に人・物がないことを確認してください。

●ボックスやボトムバーにぶらさがったり、もたれたりしないでください。

●無理な開閉や乱暴な取扱いをすると、スクリーンを破損する恐れがありますので、開閉はゆっくり行ってください。

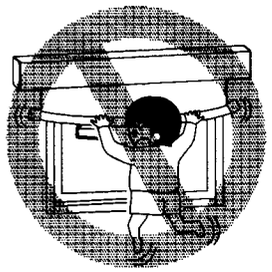
●スクリーンを下げて使用する場合は、ボトムバーを2箇所の固定アームに掛けてください。

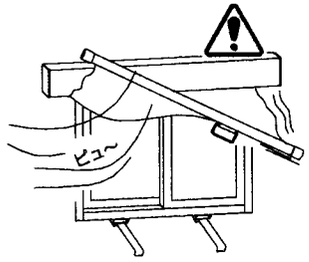
●スクリーンを上げる際、ボトムバーが勢いよく上がりすぎる場合又は、途中で止まってしまう場合はボックス端部のダイヤルで調整してください。

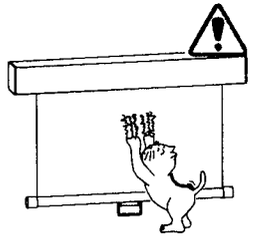
●強風時には使用しないでください。

●スクリーンには火気を近づけないでください。

●犬や猫などのペットが、爪でスクリーンを引っ掛けないようにご注意ください。





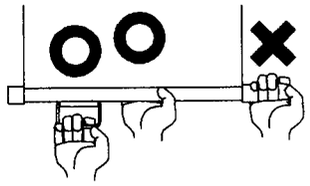
## お願い

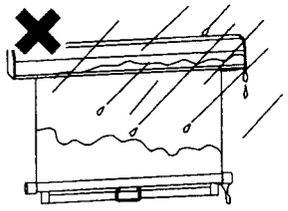
●開閉する際は把手またはボトムバー中央を持って操作してください。

●開閉操作はボトムバーが水平になるように行ってください。
傾いた状態で開閉しますと、スクリーンに巻ズレが生じます。

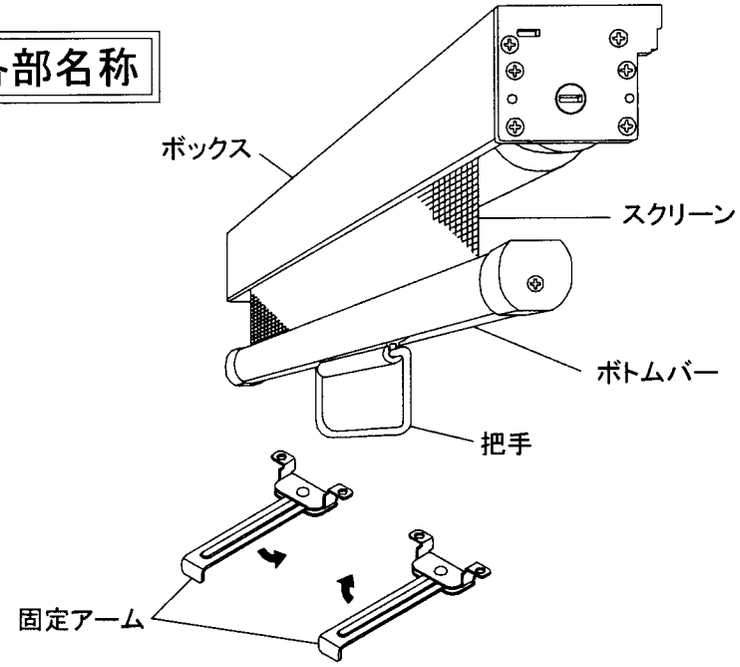
●夜間や外出される時は、スクリーンを収納してください。

●雨の時はスクリーンを収納してください。汚れやシミの原因になります。



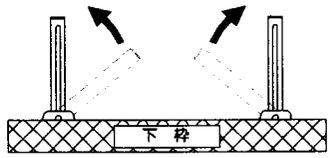


## 各部名称

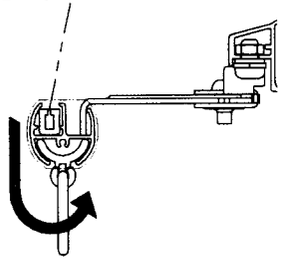



## 使用方法

1. 固定アームを引き出してください。



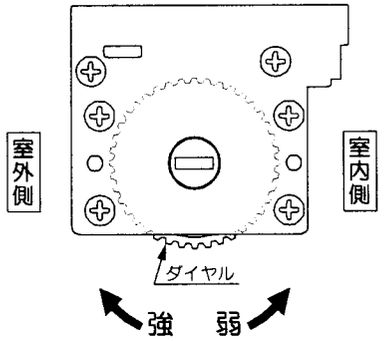

2. ボトムバーを固定アームに引っ掛けてください。



⚠ぶつけてケガをする恐れがありますのでスクリーンを使用しない時は固定アームを必ず折りたたんでください。

## 巻取り力の調整方法

・ダイヤルを矢印の方向に回して強さを調節します。




⚠ダイヤルを回しすぎると、故障の原因となります。